



光量子科学研究センターセミナー・フotonサイエンス研究機構セミナー・先端光量子科学アライアンス談話会・
コヒーレントフoton技術によるイノベーション拠点(ICCPT)セミナー・
フotonサイエンス・リーディング大学院・東京大学統合物質科学リーダー養成プログラム・
最先端融合科学イノベーション教育研究コンソーシアム

自動車産業の変革、何のため誰のためを意識するモノづくり

大林弘典氏

(株)デンソー

日時：平成28年3月7日(月) 16:00-17:30

場所：東京大学理学部1号館4階414号室

Abstract

1908年にT型フォードが世に出てから自動車産業は、電動化・省燃費・安全システムなどの技術進化により大きな成長を遂げてきた。この100年間大きなビジネスモデルの変化はなかったが、近年、Google・Uberなどの新たなプレイヤーの参入により、過去体験したことがない変化が生じようとしている。近年の自動車産業の事例から、モノづくりの技術者が持つべき新たな視点を述べる。

紹介教員：湯本潤司教授(フotonサイエンス研究機構)

本件連絡先：office@psc.t.u-tokyo.ac.jp